

セットアップガイド



はじめに

本製品を安全に正しく使うために重要な事項が、付属の冊子『安心してお使いいただくために』に記載されています。内容をよく読んでから使用してください。

本書は、次の決まりに従って書かれています。

記号の意味

	データの消失や、故障、性能低下を起こさないために守ってほしい内容、仕様や機能に関して知っておいてほしい内容を示します。
	知っていると便利な内容を示します。
	知っていると役に立つ操作を示します。
	このマニュアルや他のマニュアルへの参照先を示します。 このマニュアルへの参照の場合 … 「 」 他のマニュアルへの参照の場合 … 『 』

用語について

本書では、次のように定義します。

システム 特に説明がない場合は、使用しているオペレーティングシステム (OS) を示します。

アプリケーションまたはアプリケーションソフト アプリケーションソフトウェアを示します。

Windows Vista 特に説明がない場合は、Windows Vista™ Business を示します。

Trademarks

- ・ Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Intel、インテル、インテル Core、Centrino は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

取扱説明書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

インテル Centrino Duo モバイル・テクノロジーについて

次の3つのコンポーネントを搭載したパソコンをインテル Centrino モバイル・テクノロジー搭載と呼びます。

- ・インテル Core Duo プロセッサ
- ・インテル 945 Express チップセット ファミリ
- ・インテル PRO/Wireless ネットワーク・コネクション

プロセッサ (CPU) に関するご注意

本製品に使われているプロセッサ (CPU) の処理能力は次のような条件によって違いが現れます。

- ・周辺機器を接続して本製品を使用する場合
- ・ACアダプタを接続せずにバッテリー駆動にて本製品を使用する場合
- ・マルチメディアゲームや特殊効果を含む映像を本製品にてお楽しみの場合
- ・本製品を通常の電話回線、もしくは低速度のネットワークに接続して使用している場合
- ・複雑な造形に使用するソフト (例えば、運用に高性能コンピュータが必要に設計されているデザイン用アプリケーションソフト) を本製品上で使用する場合
- ・気圧が低い高所にて本製品を使用する場合
目安として、標高 1,000メートル (3,280 フィート) 以上をお考えください。
- ・目安として、気温 5 ~ 30℃ (高所の場合 25℃) の範囲を超えるような外気温の状態では本製品を使用する場合

本製品のハードウェア構成に変更が生じる場合、CPUの処理能力が実際には仕様と異なる場合があります。

また、ある状況下においては、本製品は自動的にシャットダウンする場合があります。これは、当社が推奨する設定、使用環境の範囲を超えた状態で本製品が使用された場合、お客様のデータの喪失、破損、本製品自体に対する損害の危険を減らすための通常の保護機能です。なお、このようにデータの喪失、破損の危険がありますので、必ず定期的にデータを外部記憶機器にて保存してください。また、プロセッサが最適の処理能力を発揮するよう、当社が推奨する状態にて本製品をご使用ください。

■ 64ビットプロセッサに関する注意

* インテル Core 2 Duo プロセッサを搭載したモデルのみ

64ビット対応プロセッサは、64ビットまたは32ビットで動作するように最適化されています。

64ビット対応プロセッサは以下の条件をすべて満たす場合に64ビットで動作します。

- ・ 64ビット対応のOS（オペレーティングシステム）がインストールされている
- ・ 64ビット対応のCPU／チップセットが搭載されている
- ・ 64ビット対応のBIOSが搭載されている
- ・ 64ビット対応のデバイスドライバがインストールされている
- ・ 64ビット対応のアプリケーションがインストールされている

特定のデバイスドライバおよびアプリケーションは64ビットプロセッサ上で正常に動作しない場合があります。

プレインストールされているOSが、64ビット対応と明示されていない場合、32ビット対応のOSがプレインストールされています。

この他の使用制限事項につきましては取扱説明書をお読みください。また、詳細な情報については『サポートガイド』に記載のお問い合わせ先に連絡してください。

著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作者及び著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをする場合には、著作権法を遵守の上、適切な使用を心がけてください。

お願い

- ・本製品の内蔵ハードディスクにインストールされているシステム（OS）、アプリケーション以外をインストールした場合の動作保証はできません。
- ・Windows 標準のシステムツールまたは本書に記載している手順以外の方法で、パーティションを変更・削除・追加しないでください。ソフトウェア領域を壊すおそれがあります。
- ・内蔵ハードディスクにインストールされているシステム（OS）、アプリケーションは、本製品でのみ利用できます。
- ・購入時に決められた条件以外で、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。取り扱いには注意してください。
- ・パスワードを設定した場合は、忘れたときのために必ずパスワードを控えておいてください。パスワードを忘れてしまって、パスワードを解除できなくなった場合は、使用している機種（型番）を確認後、保守サービスに依頼してください。パスワードの解除を保守サービスに依頼する場合は、有償です。HDD パスワードを忘れてしまった場合は、ハードディスクドライブは永久に使用できなくなり、交換対応となります。この場合も有償です。またどちらの場合も、身分証明書（お客様自身を確認できる物）の提示が必要となります。
- ・本製品はセキュリティ対策のためのパスワード設定や、無線 LAN の暗号化設定などの機能を備えていますが、完全なセキュリティ保護を保証するものではありません。セキュリティの問題の発生や、生じた損害に関し、弊社は一切の責任を負いません。
- ・ご使用の際は必ず本書をはじめとする各説明書をお読みください。

オンラインマニュアルについて

Windows が起動しているときに、《オンラインマニュアル》をパソコン画面上で見ることができます。

《オンラインマニュアル》には、パソコン本体の各機能、システム構成の変更やパスワード、パソコンの取り扱い、困ったときの Q&A など、本製品を使用するうえでのさまざまなことが記載されています。

《オンラインマニュアル》を見るには、[スタート] ボタン→ [すべてのプログラム] → [オンラインマニュアル] をクリックしてください。

「Acrobat Reader」が起動し、《オンラインマニュアル》が表示されます。

初めて「Acrobat Reader」を起動したときは、[ソフトウェア使用許諾契約書] 画面が表示されます。契約内容をお読みのうえ、[同意する] ボタンをクリックしてください。

[同意する] ボタンをクリックしないと、「Acrobat Reader」をご使用になれません。また、「オンラインマニュアル」を見ることはできません。

1 Windows のセットアップ

パソコンを使えるようにするために、Windows のセットアップを行います。セットアップを始める前に、『安心してお使いいただくために』を必ず読んでください。特に電源コードや AC アダプタの取り扱いについて、よく読んで注意事項を守ってください。

1 セットアップの前に

お願い セットアップをするにあたって

- 周辺機器は接続しないでください
セットアップは AC アダプタと電源コードのみを接続した状態で行ってください。セットアップが完了するまでプリンタ、マウスなどの周辺機器は接続しないでください。
- 途中で電源を切らないでください
セットアップの途中で電源スイッチを押したり電源コードを抜くと、故障や起動ができない原因になり修理が必要となることがあります。
- 操作は時間をあけないでください
セットアップ中にキー操作が必要な画面があります。時間をあけないで操作を続けてください。30 分以上タッチパッドやキーを操作しなかった場合、画面に表示される内容が見えなくなりますが、故障ではありません。もう 1 度表示するには、(SHIFT)キーを押すか、タッチパッドをさわってください。
- 使用する Windows の管理番号を「Product Key」といいます。
Product Key はパソコン本体にはらわれているラベルに印刷されています。このラベルは絶対になくさないようにしてください。再発行はできません。紛失した場合、マイクロソフト社からサービスが受けられなくなります。

2 Windows Vista のセットアップ

次の手順に従ってセットアップを行ってください。

初めて電源を入れると、[Windows のセットアップ] 画面が表示されます。

メモ

Windows のセットアップが完了するまで、音量の調節はできません。

1 操作方法

1 [国または地域] 欄に「日本」と表示されていることを確認し、[次へ] をクリックする

[ライセンス条項をお読みになってください] 画面が表示されます。

2 ライセンス条項の内容を確認して [ライセンス条項に同意します] をチェックし、[次へ] ボタンをクリックする

ライセンス条項に同意しないと、セットアップを続行することはできず、Windows を使用することはできません。

[ユーザー名と画像の選択] 画面が表示されます。

3 ユーザの名前を入力する

Windows Vista では、複数のユーザが 1 台のパソコンを別々に使用することができます。

複数のユーザが使用する場合は、ユーザそれぞれを区別するための名前を登録します。

[ユーザー名を入力してください] と書いてある下の欄に、管理者ユーザの名前を入力してください。「|」（カーソル）が表示されている位置から文字の入力ができます。

4 パスワードを入力する

[パスワードを入力してください] と書いてある下の欄に、Windows ログオンパスワードとして設定したい文字を入力してください。

Windows ログオンパスワードは半角英数字で127文字まで設定できますが、8文字以上で設定することを推奨します。英字の場合、大文字と小文字は区別されます。

Windows ログオンパスワードを入力しないでそのまま次の画面へ進むこともできますが、セキュリティ上、設定することを強くお奨めします。

入力した文字は「●●●●●」で表示されるため、画面を見て確認することはできません。入力し間違えても画面ではわからないので、気をつけて入力してください。

5 パスワードをもう1度入力する

手順4でパスワードを入力すると、すぐ下に[パスワードをもう一度入力してください] という入力欄が表示されます。同じパスワードをもう1度入力してください。

このとき、[パスワードのヒントを入力してください] と書いてある下の欄に、パスワードのヒントを入力できます。ここで入力した内容はパスワードを入力するときに表示されるので、それを見れば自分だけがパスワードを思い出せるようなヒントを入力してください。

パスワードのヒントは、入力を省略することもできます。

その場合は、何も入力しないで次の手順に進んでください。

6 使いたい画像をクリックし、[次へ] ボタンをクリックする

複数のユーザでパソコンを使用する場合、どのユーザかを示すために、ユーザ名の他に画像を登録することもできます。画面下部の画像群から、使いたい画像を選択してください。

[コンピュータ名を入力して、デスクトップの背景を選択してください。] 画面が表示されます。

7 コンピュータの名前を入力する

他のパソコンと区別するために、コンピュータに名前をつけます。ネットワークに接続する場合は、必ず設定してください。

[コンピュータ名を入力してください] と書いてある下の欄に、半角英数字で任意の文字列を入力してください。このとき、同じネットワークに接続するコンピュータとは別の名前にしてください。

8 背景画像をクリックし、[次へ] ボタンをクリックする

パソコンの画面（デスクトップといいます）の背景を設定します。画面下部の画像群から、使いたい画像をクリックしてください。

[Windows を自動的に保護するよう設定してください] 画面が表示されます。

9 [推奨設定を使用します] をクリックする

[時刻と日付の設定の確認] 画面が表示されます。

10 時刻と日付を確認し、[次へ] ボタンをクリックする

[タイムゾーン] では「大阪、札幌、東京」が表示されていることを、[日付] [時刻] では現在の日時が表示されていることを確認してください。合っていないときは、それぞれ正しいものに設定してください。

[ありがとうございます] 画面が表示されます。

11 [開始] ボタンをクリックする

Windows セットアップが終了すると、コンピュータのパフォーマンスを確認する画面が表示されます。画面下部に [しばらくお待ちください。] と表示されている間は、何も操作しないでお待ちください。

パフォーマンスの確認が終了すると、Windows ログオンパスワードを入力する画面が表示されます。手順4で入力したパスワードを入力し、**ENTER** キーを押してください。

Windows が起動し、[ようこそ] 画面が表示されます。

2 リカバリをする

本製品にプレインストールされている Windows やアプリケーションを復元する方法について説明します。

本製品のリカバリは、ユーザ権限に関わらず、誰でも実行できます。誤って他の人にリカバリを実行されないよう、ユーザパスワードを設定しておくことをおすすめします。

 **参照** ユーザパスワード 《オンラインマニュアル》

リカバリをすると、ハードディスク内に保存されていたデータは、すべて消えてしまいます。購入後に作成したファイルなど、必要なデータは、あらかじめ外部記憶メディアにバックアップをとってください。

1) いくつかあるリカバリ方法

リカバリには、次の方法があります。

- ハードディスクドライブからリカバリをする
- 作成したリカバリディスクからリカバリをする

リカバリディスクからのリカバリは、ハードディスクドライブのリカバリ（再セットアップ）ツール（システムを復元するためのもの）を消してしまったり、ハードディスクからリカバリができなかった場合などに行うことをおすすめします。

リカバリディスクからリカバリをする場合は、《オンラインマニュアル》を確認して、リカバリディスクを用意してください。

2) リカバリをする

通常は、ハードディスクからリカバリをしてください。ハードディスクのリカバリツール（システムを復元するためのもの）を消してしまったり、ハードディスクからリカバリができなかった場合などは、リカバリディスクからリカバリをすることをおすすめします。

*** 本書よりも詳細な説明が《オンラインマニュアル》に記載されています。《オンラインマニュアル》もあわせてお読みください。**

1 ハードディスクからシステムを復元する

ハードディスクのリカバリツールでは、次のメニューのなかからリカバリ方法を選択することができます。あらかじめリカバリ方法を決めておくとスムーズに操作できます。

- ご購入時の状態に復元（システム回復オプションあり）
- パーティションサイズを変更せずに復元<推奨>
- パーティションサイズを指定して復元

メモ

どのメニューを選択しても、Cドライブにはリカバリツールから購入時と同じシステムが復元されます。

ここでは、「パーティションサイズを変更せずに復元」する方法を例にして説明します。

- 1 パソコンの電源を切る
- 2 ACアダプタと電源コードを接続する
- 3 キーボードの⓪（ゼロ）キーを押しながら、パソコンの電源を入れる
ユーザパスワードを設定している場合は、「Password=」と表示されます。
ユーザパスワードを入力して(ENTER)キーを押してください。
メッセージが表示されます。
- 4 画面の内容を確認し、[はい] ボタンをクリックする
[復元方法の選択] 画面が表示されます。
- 5 [初期インストールソフトウェアの復元] をチェックし、[次へ] ボタンをクリックする
[ハードディスク上の全データの消去] は、パソコンを廃棄または譲渡する場合など、個人情報漏えいを防ぐために、ハードディスクのデータを完全に消去するためのものです。通常は実行しないでください。実行すると、ハードディスク上にある、リカバリツールの領域以外のすべてのデータが削除されます。
- 6 [パーティションサイズを変更せずに復元] をチェックし、[次へ] ボタンをクリックする

7 【次へ】 ボタンをクリックする

処理を中止する場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。

[パーティションを初期化しています。しばらくお待ちください。] 画面が表示されます。

長い時間表示される場合がありますが、画面が切り替わるまでお待ちください。

復元中は、リカバリの経過に従い、画面が変わります。

復元が完了すると、終了画面が表示されます。

8 【終了】 ボタンをクリックする

システムが再起動し、[Windows のセットアップ] 画面が表示されます。

9 Windows のセットアップを行う

 詳細について「1 Windows のセットアップ」

メモ

ご購入いただいたモデルによっては、一部のアプリケーションをリカバリ後にインストールをする必要があります。

購入後に変更した設定がある場合は、Windows のセットアップ後に、もう 1 度設定をやり直してください。また、周辺機器の接続、購入後に追加したアプリケーションのインストールも、Windows のセットアップ後に行ってください。

2 リカバリディスクからリカバリをする

リカバリディスクのリカバリツールでは、次のメニューのなかからリカバリ方法を選択することができます。あらかじめリカバリ方法を決めておくとスムーズに操作できます。

- ご購入時の状態に復元（システム回復オプションあり）
- パーティションサイズを変更せずに復元<推奨>
- パーティションサイズを指定して復元

メモ

どのメニューを選択しても、C ドライブには購入時と同じシステムが復元されます。

ドライブが内蔵されていないモデルの場合は、あらかじめ、CD / DVD ドライブを接続してください。

1 ACアダプタと電源コードを接続する

2 リカバリディスクをセットして、パソコンの電源を切る

リカバリディスクが複数枚ある場合は、「ディスク 1」からセットしてください。

3 キーボードの(F12)キーを押しながら、パソコンの電源を入れる

ユーザパスワードを設定している場合は、パスワード入力画面が表示されます。

ユーザパスワードを入力して(ENTER)キーを押してください。

4 (←)または(→)キーでCDのアイコンにカーソルを合わせ、(ENTER)キーを押す

[復元方法の選択] 画面が表示されます。

5 [TOSHIBA Recovery Wizard] をチェックし、[次へ] ボタンをクリックする

[システム回復オプション] には、パソコンを使用するうえでのさまざまなトラブルやデータ保護に対応したメニューが用意されています。

メッセージ画面が表示されます

6 画面の内容を確認し、[はい] ボタンをクリックする

2枚目の [復元方法の選択] 画面が表示されます。

7 [初期インストールソフトウェアの復元] をチェックし、[次へ] ボタンをクリックする

[ハードディスク上の全データの消去] は、パソコンを廃棄または譲渡する場合など、個人情報漏えいを防ぐために、ハードディスクのデータを完全に消去するためのものです。通常は実行しないでください。実行すると、ハードディスク上にある、すべてのデータが削除されます。

8 [パーティションサイズを変更せずに復元] をチェックし、[次へ] ボタンをクリックする

9 【次へ】 ボタンをクリックする

処理を中止する場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。

[パーティションを初期化しています。しばらくお待ちください。] 画面が表示されます。

長い時間表示される場合がありますが、画面が切り替わるまでお待ちください。

復元中は、リカバリの経過に従い、画面が変わります。

リカバリディスクが複数枚ある場合は、ディスクを入れ替えるメッセージが表示されます。ディスクの番号順に入れ替え、[OK] ボタンをクリックしてください。

復元が完了すると、終了画面が表示されます。

10 リカバリディスクを取り出す

ドライブが内蔵されていないモデルの場合は、パソコンから CD / DVD ドライブを取りはずしてください。

11 【終了】 ボタンをクリックする

システムが再起動し、[Windows のセットアップ] 画面が表示されます。

12 Windows のセットアップを行う

 詳細について「1 Windows のセットアップ」

メモ

ご購入いただいたモデルによっては、一部のアプリケーションをリカバリ後にインストールをする必要があります。

購入後に変更した設定がある場合は、Windows のセットアップ後に、もう 1 度設定をやり直してください。また、周辺機器の接続、購入後に追加したアプリケーションのインストールも、Windows のセットアップ後に行ってください。詳細は、《オンラインマニュアル》を参照してください。

セットアップガイド

平成19年3月9日

第1版発行

GX1C000HY110

発行 株式会社 **東芝** PC&ネットワーク社

PC第一事業部 〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1

セットアップガイド



この取扱説明書は植物性大豆油インキを使用しております。
この取扱説明書は再生紙を使用しております。

株式会社 **東芝** PC&ネットワーク社

PC第一事業部 〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1

GX1C000HY110
Printed in China